



名古屋工業大学硬式野球部 の記録

昭和32年～昭和36年

昭和34年第八回三工大定期戦、 優勝チーム。 於：大幸グラウンド



前列：日下良実(37D)、小野木孝(35A)石谷裕介(37Y)織田晃(34Y)安原斉(36M)
(・?)後列：松本充八(36Y)藪下(37C)三浦吉雄(35A)野々上コーチ富永勝美(37
Y)西口進(36Y)豊島伸一郎(37Y)静永明彦(35Y)渡辺高(37Y)藤井英雄(35Y)

昭和34年度第八回三工大定期戦優 勝時の記念写真

主将兼任監督プレイヤー
御満悦の昼食時の独裁者



豊島伸一郎
西口進

藪下博
松本充ハマネジャー



昭和34年度三工大定期戦優勝

試合の合間のスナップ写真



優勝旗とカップを手に左から
松本マネージャー西口遊撃兼投手と
中学校以来の優勝旗を手にする藪下



昭和35年度三工大戦東京駒沢球場



後列左より二人目:渡辺高 藪下博 西口進 右端 棚橋勇部長前列:石谷 富永 江崎 豊島 ? 桜井章雄

昭和33年度の4人と42年度のOB会

42年度の総会に出席し、親善試合を千種
グラウンドで実施;左より 加藤武二 西口進
三浦吉雄 藪下博 富永勝美 渡辺高

昭和33年度 大幸グラウンド?
藪下博中翼手 織田晃捕手 加藤武二左翼手
三浦吉雄投手



昭和34年度チーム、三工大戦優勝祝賀会



後列左より;加藤武治(35)、藪下博(主将)、田中勝男(?)、江崎敏夫、石谷裕介、金子和宏、
豊島伸一郎、桜井章雄、松本充八 中列:渡辺高、日下良実、富永勝美、西口進、
前列:鍋島三郎、安原斉、三浦吉雄、小野木孝、藤井英雄、棚橋先生

36年度チーム、記念懇親会



前列左：日下良実、豊島伸一郎、石谷裕介、藪下博、(?）、富永勝美、平田雄候
二列目：桜井章雄、江崎俊夫、渡辺高、杉山孝(?) 後列は39, 40年卒の兼述克彦、細野卓矣、常盤井知雄、小木曾恭人君等である。確認の必要。

昭和42年名工大硬式野球部OB会 於：千種グラウンド





昭和42年度OB会にて懐かしい千種グラウンドにて野球部最強時代を築いた人々



左より:加藤武二(左翼、清水建設)西口進(遊撃、川村硝子)三浦吉雄(投手、真柄建設)藪下博(中翼、不動建設)富永勝美(捕手、日本鋼管)渡辺高(三塁、東芝電気)



名工大硬式野球部で共に切磋琢磨した学友の皆さん(記憶にある選手を記す)

A33上野景正 A33横井将次 Y33早川順四郎 K33森忠夫
K33岩田耕司(旭丘6期) Y34織田晃 Y34神鳥英徳 A35三
浦吉雄 A35小野木孝 A35加藤武二 Y35藤井英男
Y35静永明彦 Y36西口進 Y35松本充八 Y36児玉邦彦
M36安原斉 C37藪下博(旭丘7期) C37 古屋敬(旭丘8期)
A37鍋島三郎 Y37石谷裕介(旭丘9期)Y37豊島伸一郎 Y37
富永勝美 Y37渡辺高 Y37平田雄候 A38田中勝夫 A38平
川史朗 D38桜井章雄(旭丘11期)Y38金子和広 M38江崎俊
夫 W38志知紀彦 Y39福田英司 Y39辻下英司 C39常盤井
知雄C39細野卓矣 C39兼述克彦 C40小木曾恭人

昭和42年名工大硬式野球部OB会に おける親善試合 於： 千種グラウンド



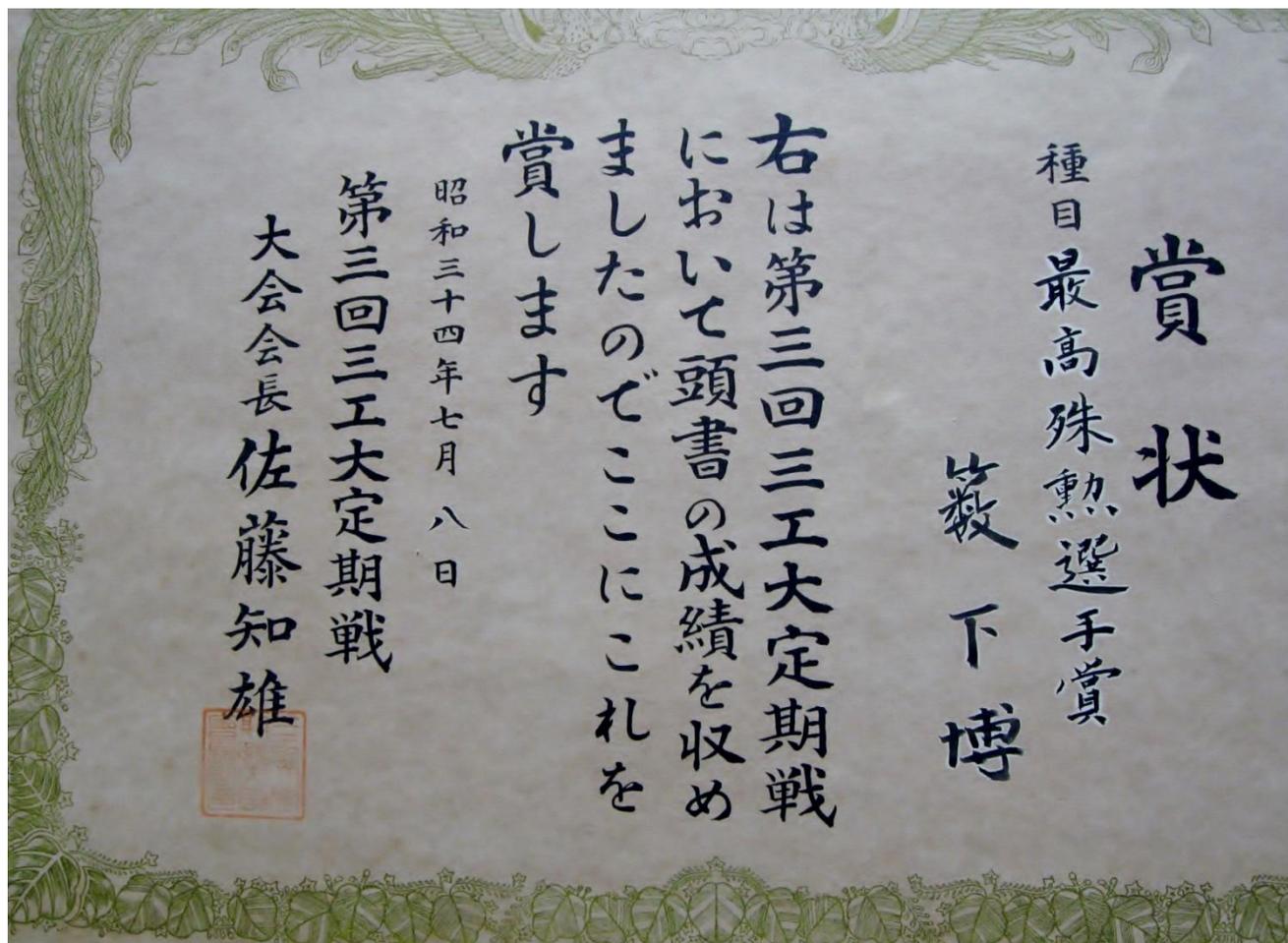
優勝時に活躍した オールドボーイ達
加藤武二 左翼(A清水建設)西口進
遊撃(Y川村硝子)三浦吉雄 投手(A
真柄建設)藪下博 中翼(C不動建設)
富永勝美 捕手(Y日本鋼管)渡辺高
三塁(Y東芝)



左の選手その他 前列中央に 上野景正
(A33年卒) 名マネージャーも見える

三工大定期戦最高殊勲選手賞

2年生より監督兼任プレイヤーとして頑張った。



昭和36年度の選手達の懇親会（名古屋）と三工大戦で東京駒沢球場と思う



昭和33年度三工大定期戦優勝チーム 於：学芸大学大幸グラウンドにて



優勝旗を手に、松本マネージャー
西口遊撃手兼投手と共に、藪下は
主将監督兼務し最優秀選手賞に

中学校以来の大学時代優勝旗と祝賀会



昭和33年、大八回三工大定期戦、初優勝し、優勝旗を手にする。豊島伸一郎 西口進、松本充八マネージャーと



前列左:鍋島 安原 三浦 小野木 藤井 棚橋
中列:渡辺 日下 富永 西口 後列:加藤 藪下 田中 江崎 石谷 金子 豊島 桜井 松本